

給食だより 12月



おせちの由来

○伊達巻

巻物(書物)に似た形から、文化・学問・教養の向上を願ったものです。

○紅白なます

色合いがお祝いの水引に似て紅白であることからめでたいと言われ、平安と平和を願う縁起物ととされています。

○栗きんとん

黄金色の見た目を金塊や小判に見立てていて、金運上昇を願う料理です。

○昆布巻き

よろこぶの語呂合わせ。

○黒豆

「まめまめしく良く働けるように」と健康長寿の願いが込められています。

○数の子

数の子は卵の数が多く、またニシンは「二親」に通じ、五穀豊穡と子孫繁栄を願ったものです。



お誕生日メニュー

サンドイッチ
スピナチサラダ
かぶのポトフ
みかん



クリスマスメニュー

ケチャップライス
ローストチキン
ブロッコリーサラダ
コンソメスープ



12月のお弁当給食は **6日(金)と24日(火)** です。



師走に入り、冬の寒さが一段と厳しくなりました。
今年も残すところ、あと少しとなりましたが、イベントがたくさん12月を子ども達と楽しく過ごしていきたいですね。

今年最後の給食だよりは少し難しいお話をさせていただきます。

SDGsという言葉を目にしたことがありますか？

SDGsとは「持続可能な開発目標」のことで大まかに言えば”現代世代が将来世代のために今後も持続できる社会をつくろう”という考え方です。将来世代が持続可能な社会を生き延びるためにその考え方や課題を伝えていくことが大切です。



給食室では上記の中で、1と2の食事に関して課題だと捉え、日本の伝統を行事食を通して伝えています。

また、食べ物を大事にすることの大切さ、食事を作ってくれる人、作物を一生懸命育ててくれる人がいることや命を頂いていることの尊さを伝えていきたいと考えています。

難しい内容かなとは思いますが、ご家庭でも少しずつ意識して、お声がけしてくださると嬉しいです。